

## 第13回 うらやす景観通信

平成25年12月6日発行

浦安市役所都市整備部都市計画課

TEL 047-351-1111(内線 1954・1957)

FAX 047-353-4378

メール toshikei@city.urayasu.lg.jp

12月に入り急に冷え込んできました。冬は街中がイルミネーションで彩られ、幻想的な雰囲気を作り出します。この時期にしか味わえない、景観を味わってみてください。今回は「**景観計画⑧ 景観まちづくり、工業 ver.**」というテーマでご紹介します。

景観計画において港、鉄鋼通り、千鳥地区を工業ゾーンと位置づけています。それぞれの地区の景観特性としては、港・鉄鋼通り地区は、鉄鋼関係を中心とした流通・加工・業務施設が多数立地しており、水辺に面する荷揚げヤードなど特有の景観を形成しています。千鳥地区は、流通センターなどの大規模建築物が立地しています。



港、鉄鋼通り、千鳥地区の工業ゾーン

工業ゾーンは大規模な敷地や建築物が多いため、住宅地やアーバンリゾートゾーンの景観に大きな影響を与えます。

実際に歩いてみると、大規模で単調な建築物が多く、圧迫感を感じる景観が形成されていること、緑が少なく潤いに乏しい景観でもあることが特性として見えてきます。

このようなことを考慮し、景観計画では「工場や倉庫に特有のデザインや素材感をいかしなが

ら、色彩や緑化の工夫により、親しみのある景観まちづくりを進め、市民に親しまれる工場・倉庫群の景観を目指しましょう」という目標を掲げ、「緑豊かな工業ゾーンの景観をつくる」、「周辺からの見え方に配慮した景観をつくる」、「水辺とのかかわりを配慮した景観をつくる」という方針を定めました。

さらに目標と方針を現実的なものとするため「公共施設、公共建築物の敷地内の緑の増強」など様々な景観まちづくり活動を定めています。



市が建設した千鳥地区障がい者等就労支援施設上の写真は景観計画に則り市が建築した施設です。前面に緑地が配置されているのが印象的です。

工場ゾーンというと良くないものと思われませんが、夜景を見に行くツアーが実施され、地域の活性化に一役買っている地区もあります。浦安市の工業ゾーンも、もっともっと魅力的にできるはずです。みなさんも近くを通った際には注目してみてください。

次回は「**景観計画⑨ 景観まちづくり、アーバンリゾート ver.**」というテーマでお送りします。

うらやす景観まちづくりフォーラム

イベント案内(東野・富士見地区のまち歩き)

日時:平成25年12月15日(日)10時

集合場所:浦安市住宅展示場センター事務所前